

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 東濃高等学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和4年6月21日(火) 13:30～15:30
- 3 開催場所 東濃高等学校ガイダンス室
- 4 参加者

会 長	寺本 公行	御嵩町副町長
副 会 長	井口 和広	PTA会長
委 員	各務 眞弓	可児市国際交流協会・フレビア事務局長
	田中 妙子	会社経営・税理士
	山田 泰平	東海化学工業(株) 業務部人事・総括課長
	渡邊 剛	地域代表
	北野 雅也	PTA副会長(ご欠席)
	吉田 有希	PTA副会長
	瀧瀬 江美	PTA書記
	稲垣 眞智子	PTA会計
学 校 側		
	吉田 益穂	校長
	田中 誠二	教頭
	野田 潤哉	教頭
	服部 一也	教務主任・アドバンス部長
	佐合 ゆかり	生徒指導部・3年学年主任
	尾関 美希	事務部

5 会議の概要(協議事項)

(1) 会長、副会長の選出

- ・全委員より承認を受け、寺本委員が会長に、井口委員が副会長に選出された。

(2) 学校経営計画について

- ・学校経営計画及びスクール・ポリシーについて(校長)
- ・県予算を使った事業について(教頭)
- ・学習指導、進路指導について(アドバンス部)
- ・生徒指導について(生徒指導部)

意見1：外部検定の実績に関して、実用英語技能検定等の受検を希望しても高額な受検料のために受けられない生徒がいるのではないかと。支援の可能性を検討する上でも、どのような状況か知りたい。

⇒ 検定の説明会に参加した人数に比べ、実際に受検を希望する人数はかなり少なくなる。学校としては、英語検定だけでなく、日本語検定、ビジネス検定など検定や資格を取得させて自信を持たせたいと思っているので、支援が得られる

とすればありがたい。ただし、受検者のみが支援を受けられるとなると、公平性という点で課題もある。

意見2：同窓会の活動はどのようになっているか。同窓会からの支援も検討できないか。

⇒ この2年は書面での開催が続いているが、今年度は状況を見ながら対面での会議を開催することも検討したい。

意見3：遅刻者数は、他校と比較して多いのか、少ないのか。

⇒ 一般的に考えると多いといえる。ただし、年々減りつつある。

⇒ （委員より）目標を定めて取り組むことで、遅刻者を減らすことを目指してほしい。

意見4：夏季でもセーターを着用する生徒がいる。制服に課題があるのではないか。

⇒ 生徒の声を聴きながら、実態を確認するとともに、必要に応じて検討したい。ただし、業者との契約もあるので直ぐに変更できるものではない。

（3）その他

- ・第2回協議会を10月もしくは11月に実施する。第3回協議会は1月の地域づくり類型の発表会に合わせて行う。

6 会議のまとめ

第1回学校運営協議会において、令和4年度の学校経営計画については、学校長からの概要説明と分掌毎の説明を受けた上で、全委員より承認が得られた。

母国語が日本語でないなどの生徒が半数を超え、英語の外部検定などで潜在的な資格取得が見込める本校の特性をとらえて、生徒への支援も含めた意見が交わされた。

遅刻者数を減らすことや、頭髪、制服に関わることなど、生徒の生活についての関心の高さも意見に反映されていた。